令和７年度　学校評価アンケート保護者自由記述に対する回答

本荘高等学校

１　学校経営について

●地域、学校以外の社会との関わりが薄く、やや閉じこもっている印象がある。社会に対し情報発信、見える化に努めてほしい。

（学校より）

今年度の１年生は「総合的な探究の時間」において、「秋田の課題を解決しよう」という全体テーマのもと、クラスの垣根を越えたグループ探究活動に取り組みました。その中で、由利本荘市役所や市議会、由利森林組合、農協、漁協、地域の医療機関などに協力を仰ぎ、インタビューやアンケート調査、意見交換など、地域と連携した様々な活動を行いました。また２年生はボランティア活動やインターンシップで、高校以外の各種スポーツ大会運営スタッフを担ったり、地元の自治体や医療機関、小中学校での就業体験を行ったりしています。今後もこのような活動を通じて、今まで以上に地域とのつながりを強化していきたいと考えています。また本校のＨＰにて、学校の様子をさらに紹介して参ります。

２　教科指導について

●受験に関わらない授業時間が多いのではないか。

（学校より）

文部科学省では、全国どこの学校でも一定の水準が保てるように、「学習指導要領」という教育課程の基準を定めています。その中には、高等学校卒業までに必ず履修又は修得しなければならない科目及び単位数が定められています。そのため、受験に直接関わらない科目であっても高校できちんと学習することが定められていますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

これから予測不能な社会を生きていく若者達にとって、高校時代の学びは「いつか、どこかで、思いもよらない場面で」役に立つ可能性があります。幅広い知識や技能を身に付け、物事の考え方を色々な角度から鍛え、自分の考えをちゃんと周りに伝える力を養うことで人間力を高めることができると考えます。これからも生徒達の成長を、教科指導をとおして支援して参ります。

３　生徒指導について

●自転車のマナーが悪いので注意してもらいたい。

（学校より）

令和８年４月より改正道路交通法が施行され、自転車運転における違反行為への取り締まりが強化され、罰則も厳しくなります。学校でも指導を継続しますが、各御家庭でも交通ルールやマナーを守るよう、声をかけていただきたいと思います。

４　教育相談について

●先生にどうやって相談すればよいか分からない。

（学校より）

まずは学級担任や副担任、学年主任、保健室の先生など、話しやすい先生に相談していただければと思います。必要に応じてスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなど、心理的支援を行う専門の先生を紹介します。学校をとおしての面談は無料です。

５　進路指導について

●親に入る情報は少ないと思います。子供が話さないと、親は何も分からないです。

（学校より）

今年度から本校では、秋田県教育委員会が導入した学校と家庭の連絡ツール「すぐーる」の使用を開始いたしました。現在は家庭からの欠席等連絡、学校からの成績表及び各考査にあわせた学年通信・学級通信等の配信をこのツールで行っておりますが、今後はさらに各種お知らせ等の配信を予定しております。それらの情報をきっかけに、ぜひご家庭で子どもと会話をする機会を増やしていただければと思います。

６　特別活動について

●テスト期間の休みが長すぎる。

（学校より）

年４回実施される定期考査は、それまでの学習の節目となる重要な機会ですが、各科目の出題範囲の広さや難しさは、中学校までのそれとは比べものになりません。そのため、しっかりと準備をするには、ある程度の時間は必要となります。本校生徒の進路希望を考えますと、定期考査ごとに基礎学力を定着させ積み重ねていく必要があります。生徒の進路希望実現に向け、勉強と部活動を両立させるための大切な期間ですので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

７　学年経営・学級経営について

●タブレットの個人購入はかなり厳しかった。

（学校より）

学習用端末の購入については、ご家庭にご負担をおかけしております。学校では共同購入による負担軽減や、推奨機種のご案内をしていきたいと思います。

８　その他

●部活動の暖房費が今年度から部活動単位での負担となったので、残念だ。

（学校より）

例年、授業中に寒さを感じるとの意見が寄せられ、今年度は石油ファンヒーターを補助暖房として有効活用しています。限られた予算の中でのことですので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

●成績表の通知を紙に戻してほしい。もしくは消えないで残してほしい。

（学校より）

成績表に関しては、校務支援システムにより教務部で情報を一元管理し、秋田県教育委員会が導入した学校と家庭の連絡ツール「すぐーる」に連結して今年度から生徒・保護者へ通知しています。高校の成績表は従来、郵便にて各家庭にお届けしておりましたが、「すぐーる」の導入により、より早く生徒の成績概況をお知らせし、誤配送・紛失等も防止することが可能になりました。各年度１回目の通知表配信の前には、必ずテスト配信を行ない正しく通知されるかの確認をいたします。また配信された成績表は、ＰＤＦデータとしてダウンロードし各自で保存することも可能です。印刷費や郵送費などの経費削減により、他の教育活動費に予算を割り当てることが可能になりますので、どうかご理解をお願いいたします。